



教育改革は 体験学習から

教育講座



子どもの村には「トンカチ工房」、「ファーム」、「げきだん」、「わらじ組」といったクラスがあります。それぞれのクラスではテーマに沿ったプロジェクトを進めています。

プロジェクトでは教科書だけに頼らないで、具体的な仕事や実際的な課題への取り組みをとおして生きる喜びを味わいます。そして、情緒の解放と安定をはかり、創造性や探求能力を養い、問題解決能力や生きた知識を身に付けていきます。

そんな学校をつくった、きのくに子どもの村学園長の長年にわたる体験学習の実践と子どもたちの様子をお伝えします。

日時：2019年7月15日（月・祝）

11：00～12：30（受付 10:30～）

場所：東彼杵町総合会館（大会議室）※事前申し込み必要 参加費無料

↳ながさき東そのぎ子どもの村小学校まで

講師：堀 真一郎（元大阪市立大学教授 ・ 学校法人きのくに子どもの村学園長）



子どもの村
はこんな学校

①自分で決める②個性が大事③体験から学ぶ

この3つの原則を徹底している学校です。体験学習が基礎学習や教科の学習も自発性と個人差が尊重されます。衣食住などの身近な生活の中からテーマを選び、具体的な課題を話し合いで設定し、考える態度と能力を育て、幅広く深い知識や技術を身につけていきます。



<申込み先> 学校法人 きのくに子どもの村学園
ながさき東そのぎ子どもの村小学校

〒859-3811 長崎県東彼杵郡東彼杵町大音琴郷 1621

TEL:0957-47-9992 FAX:0957-47-9993

E-mail: nagasaki@kinokuni.ac.jp

毎週月曜日に見学日を設けています。（要予約）

見学・転入学についてのお問い合わせは事務室まで。